

【共に生きる②】

R4.7.19

19日、6年生の「ふなきタイム（総合的な学習の時間）」では、地域包括支援センターの方を講師に迎え、「認知症キッズサポーター養成講座」を実施しました。

周りの人を支えることができるようになるために、認知症について理解を深めることが目標です。

認知症の世界を疑似体験する中で、「周りのことが分からなくなって怖い。」「自分がおかしいのでは・・・と不安になる。」など、覚えられないことがもたらす不安や苦しさを実感し、自分ができていることを考えました。

やさしく言葉をかけたり、一緒に行動したりするこ



とで、支えていきたいという思いを強くもった学習でした。